

北海道トラック協会ファクシミリ通信

第1417号

セーフティ通信

H30. 11. 26
(公社)北海道トラック協会
TEL (011) 511-9784
FAX (011) 521-5810

～一時停止は2度停止！車間距離は4秒間！～

ホームページ <http://www.hta.or.jp/>

緊急事態！

交通事故死者数が昨年を上回る！

平成30年11月11日から20日までの10日間実施された「冬の交通安全運動」が終わりましたが、事業用貨物自動車第1当事者の交通死亡事故は、14日と17日に発生し2名の尊い命が失われており、11月25日現在、既に昨年を上回る11名の死者数となり、昨年同時期対比では死者3名の増加となる緊急事態であります。(25日現在、全道126名－10名、事業用貨物自動車11名＋3名)

今後、秋の輸送繁忙期から冬期の降雪、路面凍結の時期となる12月は例年、重大交通事故が多発しており、今年も12月に重大交通事故の発生が懸念されます。

この時期に、運行管理者等、全てのドライバーの皆様が夏から冬への運転と気持ちとを切り替えて、「一時停止は2度停止」、「車間距離は4秒間」、運転中の「あ・い・う・え・お」(あせり・いかり・うっかり・エゴ・おごり)の撲滅、交差点右左折時の確認運転の励行、速度の遵守、運転中のスマホ・携帯の使用禁止の等、運転の基本を徹底し、この先重大交通事故が発生しないように意識して取り組んでください。

今年の事業用貨物自動車第1当事者の交通死亡事故は、1月、2月(2名)、4月、5月、6月、8月に1件ずつ発生し、しかし、12月の多発期を前に、10月2件、11月2件と多発するという緊急事態であります。

輸送業界にとっては、誠に厳しい環境となってきますが、大型自動車が一たび交通事故を起こすとその被害は大きいことを踏まえ、運行管理者等の皆様は、ドライバーの皆様にも再度交通事故防止のための安全教育を徹底してください。

【交通事故防止指導教育のポイント】

- 1 一時停止は2度停止、2度視る「確認運転」の徹底。
- 2 居眠り運転の防止
プロドライバーも人間です。眠たくなったら休憩する勇気が必要です
覚低走行の危険性を理解する。
- 3 運転中の「あ・い・う・え・お」撲滅！
(あせり・いかり・うっかり・エゴ・おごり)
- 4 早朝・深夜の郊外の主要幹線では、速度の出し過ぎに注意！信号は黄色から赤色になります。赤信号で停止できるような運転をすること。
- 5 車間距離は、余裕を少しとって4秒間！大型車は停止するのに距離が必要！
- 6 デイ・ライト運転(昼間前照灯点灯)の実践！
- 7 少しでも多くのドライバーさんを「事故防止研修会」等に参加させてください。